FM TOWNS Ⅱ

FUJITSU FM SERIES PERSONAL COMPUTER

インストールモデルガイド

FUJITSU

添付マニュアルの読みかた

『FMTOWNS GUIDE』

最初に開いていただきたいマニュアルです。このマニュアルを読んで、添付品の確認と、FMTOWNSのセッティングをしてください（ただし、電源はまだ入れないでください）。

『FMTOWNS II インストールモデルガイド（本書）』

FMTOWNSに初めて電源を入れるときの操作、インストールされているソフトウェアの始めかたや終わりかたなど、インストールモデルの使いかたを説明しています。FMTOWNSを使い始めるときに、必ず読んでください。

※インストールされているソフトウェアを使いはじめる前に、添付の「ご使用条件」を良くお読みください。

FMTOWNSを勉強したい！ または、Townsシステムソフトウェアを使いたい！

『FMTOWNS スタートガイド』

FMTOWNSやパソコンは初めてという方のために、FMTOWNSの基本的な使いかたについて説明しています。このマニュアルを読みながら、実際にFMTOWNSを操作してみてください。

『ディクショナリをお読みになる前に』『TownsMENU ディクショナリ』『アプリケーション ディクショナリ』『TownsGEAR ディクショナリ』

TownsシステムソフトウェアのTownsMENU画面の使いかたや、TownsMENU画面のアイテムから起動するゲームや便利なツールなどのアプリケーションの使いかたを知りたいときに読んでください。

Windowsを使いたい！

『お使いになる前に』

Windows 3.1の機能の紹介と、セットアップの方法について説明しています。

『FMTOWNS コントロールパネル/アクセサリ ガイド』

FMTOWNS独自のコントロールパネルとアクセサリの使いかたを知りたいときに読んでください。その他のコントロールパネル、アクセサリについては、別売の『機能ガイド』を参照してください。

『Fontcity ユーザーズガイド』

弊社独自のアウトラインフォント「Fontcity」のインストール方法や使いかたを知りたいときに読んでください。

※この他、Windows用に別売マニュアルを用意しております。詳しくは、本書の付録をご覧ください。

OASYS/Winを使いたい！（FMTOWNSⅡ Freshをお使いの方）

『CD-ROM版 ユーザーズガイド』

OASYS/Winの基本操作や、オンラインマニュアルの使いかたについて説明しています。OASYS/Winを使いはじめる前に、必ず読んでください。

『ビギナーズガイド』

OASYS/Winを初めてお使いになる方のために、OASYS/Winの機能の概要や使いかたについて説明しています。このマニュアルを読みながら、実際にOASYS/Winを操作することができます。

『ハンドブック』

OASYS/Winのデータ集です。区点コードや異常メッセージが表示されたときの対処のしかたを知りたいときなどに読んでください。

［チュートリアル 操作練習編］

［チュートリアル 機能紹介編］

画面の指示にしたがって操作しながらOASYS/Winの機能の紹介や使いかたを学習していくオンラインマニュアルです。

［OASYS-CDView］

OASYS/Winを使いながら、画面上に機能の説明や使いかたを表示するオンラインマニュアルです。OASYS/Winの使いかたを知りたいときに起動してください。

これらのオンラインマニュアルの使いかたは『CD-ROM版　ユーザーズガイド』をご覧ください。

MS-DOSを使いたい！

※MS-DOSの起動のしかたについては、TownsMENU画面に表示されている［お知らせ］をお読みください。

『セットアップガイド』

MS-DOS V6.2 の機能の紹介と、セットアップの方法について説明しています。

『ユーザーズガイド』

MS-DOSを初めてお使いになる方のための基本操作や、システムをカスタマイズする方法などを説明しています。

『OAK操作ガイド』

MS-DOSに標準添付されている日本語を入力するためのソフトウェア、「OAK（OASYSかな漢字変換機能）」を使って文字を入力する方法について説明しています。

ごあいさつ

このたびは、FMTOWNSⅡをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この本は、FMTOWNSⅡ Fresh、およびFMTOWNSⅡのインストールモデルに初めて電源を入れるときの操作や、インストールされているソフトウェアの始めかたと終わりかた、またシステムやソフトウェアの主な設定内容などについて説明しています。
FMTOWNSⅡ Fresh、およびFMTOWNSⅡ インストールモデルを使い始めるときに、必ず最初にお読みください。
本書が皆様のお役に立つことを願っております。

1994年5月

◆ 表記上の約束 ◆

本文中に記載されているマークには、以下のような意味があります。

[実行] など	[ ] で囲まれている文字は、画面のメニューやボタンを示します。
CTRL など	四角で囲まれている文字は、キーボードのキーを示します。
➡	参照先を示します。
確認	操作を始める前に、確認しておいていただきたいことがらです。
アドバイス	参考となる情報です。
注意	必ず読んでいただきたい注意事項です。

本書では、Microsoft® Windows™ Version 3.1 を、Windows 3.1またはWindowsと略記しています。

◆ 目　次 ◆

FMTOWNSを始めよう

FMTOWNSに初めて電源を入れるときと終了するときの操作手順と、FMTOWNSの最初の画面「TownsMENU」について説明します。

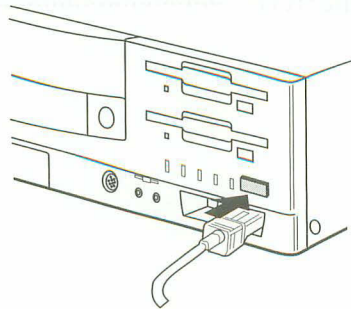
FMTOWNSの電源を入れる

FMTOWNSに電源を入れると、最初の一度だけ確認の画面が表示されます。次のように操作してください。なお、FMTOWNSの電源を入れることを「FMTOWNSを起動する」ともいいます。

確認

・操作を始める前に、『FMTOWNS GUIDE』を読んで、FMTOWNSとディスプレイ、マウス、キーボードを接続してください。

1 ディスプレイの電源を入れます。

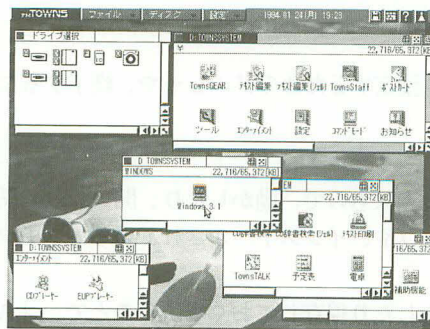
2 FMTOWNS本体の電源を入れます。

3 本体とディスプレイの電源ランプが点灯し、画面に次のようなメッセージが表示されます。
このメッセージは、インストールされているソフトウェアの使用を確認していただくためのもので、最初の一回だけ表示されます。

当製品には，Townsシステムソフトウェア V2.1，日本語MS-DOS(R)V6.2，
Microsoft(R)WindowsTM Version 3.1 がインストールされています。
各ソフトウェアの［ご使用条件］をお読みの上，了承された場合には，
キーボードの［実行］キーを押してください

アドバイス

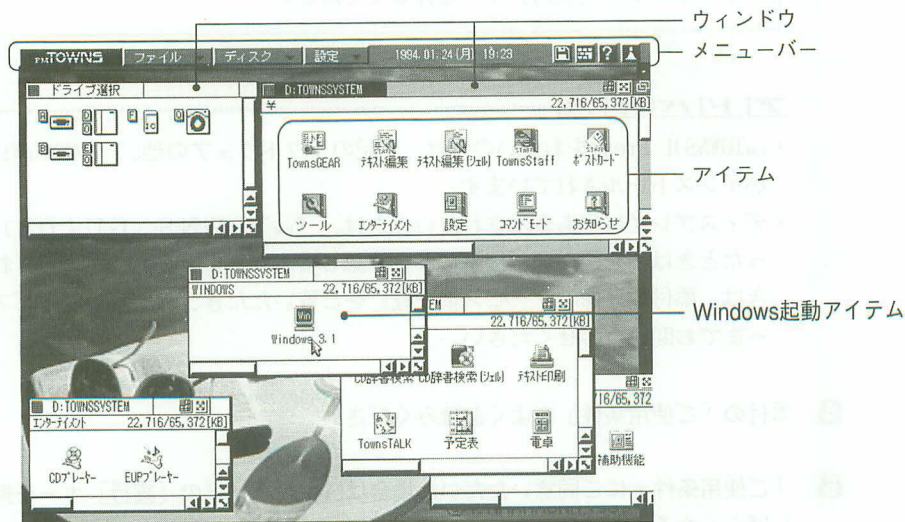
- FMTOWNSⅡ Freshをお使いの方は、上記のソフトウェアの他、「OASYS/Win V2.0」がインストールされています。
- ディスプレイに何も表示されないときは、『FMＴＯＷＮＳ　ＧＵＩＤＥ』の「困ったときは」を読んで、接続などを確認してください。それでも表示されないときは、添付の『修理サービス網一覧』をご覧いただき、最寄りのサービスセンターまでお問い合わせください。

4 添付の「ご使用条件」をよくお読みください。

5 「ご使用条件」にご同意いただいた場合は、キーボードの ［実行］ キーを押します。
しばらくすると、次のような「TownsMENU」の画面が表示されます。

アドバイス

- ご同意いただけない場合は、 ［ESC］ キーを押して電源を切り、お買い上げになった販売店などにご相談ください。
- インストールモデルでは、高速モードで起動するように設定されています。
したがって、FMＴＯＷＮＳを起動すると、FASTランプが点灯します。
互換モードで起動したいときは、TownsシステムソフトウェアのCD-ROMから起動してください。

▮TownsMENUの画面について

TownsMENU（タウンズメニュー）は、FMTOWNSを使うときに最初に表示される画面で、ここからFMTOWNSのいろいろな操作を始めることができます。

● メニューバー

FMTOWNSの機能を実行したり設定するためのメニューや、終了するためのボタンなどが並んでいます。

● ウィンドウ

関連する機能を集めている窓のようなもので、動かしたり、開いたり、閉じたりすることができます。ドライブを選ぶウィンドウや、インストールされているソフトウェアのウィンドウがあります。

ドライブとは、データを読み書きしたり保存しておく場所のことで、「A」「B」などのアルファベットの名前がついています。CD-ROMのドライブは「Q」、ハードディスクのドライブは「D」「E」、ICメモリカードのドライブは「F」にあらかじめ設定されています。

● アイテム

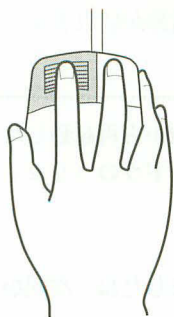
ウィンドウの中にある小さなイラストのことで、ソフトウェアを実行して使い始めることができます。なお、ソフトウェアを実行することを、「起動する」ともいいます。

アドバイス

- 『FMTOWNS　スタートガイド』で、TownsMENUの使いかたを練習することができます。
- 各アイテムに登録されているソフトウェア（Windows 3.1は除く）の使いかたは、Townsシステムソフトウェアに添付のマニュアルを参照してください。

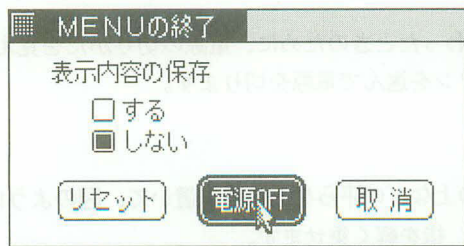
D FMTOWNSの電源を切る

ここで、FMＴＯＷＮＳを使い終わったときのために、電源の切りかたを覚えておきましょう。マウスを使って、TownsMENUからボタンを選んで電源を切ります。

1. TOWNSマウスを机の上などの平らなところに置いて、図のように持ちます。マウスの左ボタンの上に、指を軽く乗せます。

2. マウスを少し動かしてみましょう。
画面の中程にある矢印がマウスの動きに合わせて動きます。この矢印を「マウスカーソル」といいます。

3. マウスカーソルの先をメニューバーの右端の （終了ボタン）に合わせます。

4. TOWNSマウスの左ボタンを軽く１回押します。「カチッ」と手応えがあるまで押したら、すぐに指を放してください。このように、TOWNSマウスの左ボタンを１回押す操作を、「左クリック」といいます。
「ＭＥＮＵの終了」と書かれたウィンドウが表示されます。

5 マウスカーソルを［電源OFF］に合わせ、左クリックします。

しばらくすると、自動的にFMＴＯＷＮＳの電源が切れます。

アドバイス

・CD-ROMのゲームを始めるときなど、CD-ROMから再起動したいときは、CD-ROMをセットしたあと、「ＭＥＮＵの終了」ウィンドウの［リセット］を選びます。

これで、FMＴＯＷＮＳの始めかた、終わりかたがわかりましたね。次回からは、FMＴＯＷＮＳの電源を入れると、すぐにTownsMENUの画面が表示されます。

このあとは、それぞれの使いかたに合わせて進んでください。

●FMＴＯＷＮＳの練習をしたい…

添付の『FMＴＯＷＮＳ　スタートガイド』を読みながら、FMＴＯＷＮＳの使いかたを練習してください。

注意

『FMＴＯＷＮＳ　スタートガイド』で操作するときには、次の点に注意してください。
・操作を始めるときは、マニュアルの手順に従って、CD-ROMから起動してください。
・「HDインストール」は、実行しないでください。
実行すると、指定したドライブの内容を書き換えてしまうため、FMＴＯＷＮＳを使い始めた直後の状態に戻らなくなります。
・TownsGEARで「参照ノートがありません」というメッセージが表示されたときは、［補助］メニューから［環境設定］の［各種ファイル名］を選び、「参照ノート名」を「Q:¥GEAR¥GEAR.GBX」に変更し、CD-ROMをセットしてください。
・ポストカードの郵便番号辞書は、「D:¥LMATE」にインストールされています。

●Windowsを使いたい… ➡「Windowsを始めよう」（P.７）

●OASYS/Winを使いたい（FMTOWNSⅡ Freshのみ）… ➡「OASYS/Winを始めよう」（P.10）

アドバイス

・MS-DOSを起動するには、準備作業が必要です。MS-DOSの起動方法については、TownsMENUの「お知らせ」アイテムの中に書いてありますので、よくお読みください。

Windowsを始めよう

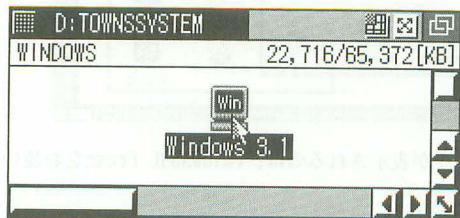
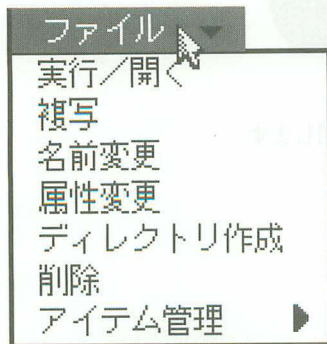
Windowsの始めかたと終わりかたについて説明します。

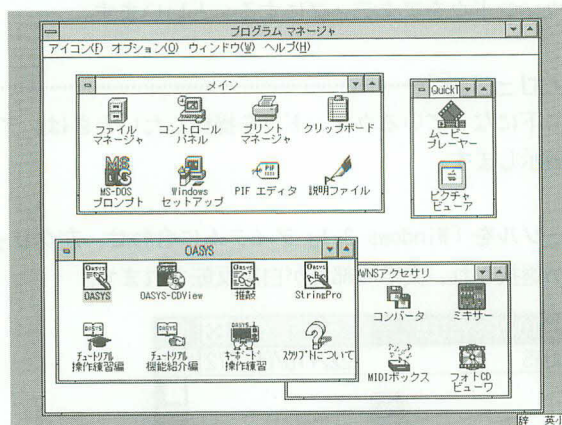
Windowsの始めかた

1 FMＴＯＷＮＳの電源を入れ、TownsMENUを表示します。

2 「WINDOWS」と書かれたウィンドウの上で左クリックします。
ウィンドウのタイトルバーの色が変わり、ウィンドウが操作できるようになります。
これを「ウィンドウをアクティブにする」といいます。

アドバイス
・重なって下になっているウィンドウを操作したいときは、アクティブにして一番手前に表示します。

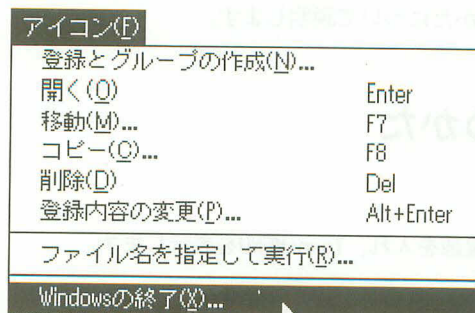
3 マウスカーソルを「Windows 3.1」アイテムに合わせ、左クリックします。
アイテムが選択され、文字の部分が白黒反転されます。

4 メニューバーの［ファイル］メニューを左クリックします。
サブメニューが表示されます。

5 ［実行／開く］を左クリックします。

マウスカーソルが時計の形になり、Windowsの起動プログラムが実行されます。しばらくすると、次のような画面が表示され、Windowsが起動します。

※「OASYS」ウィンドウが表示されるのは、FMTOWNSⅡ Freshをお使いの方のみです。

アドバイス

- 「Windows 3.1」アイテムを実行するには、もう一つの簡単な方法があります。マウスカーソルを「Windows 3.1」アイテムに合わせ、TOWNSマウスの左ボタンを「カチカチッ」と素早く2回押します。この操作を、「ダブルクリック」といいます。
- FMTOWNSⅡ Freshをお使いの方で、OASYS/Winを使う場合は、このあと「OASYS/Winを始めよう」（P.10）を参照してください。
- 親指シフトキーボードをお使いの方で、文字が正しく入力されない場合は、セットアップの内容を確認してください。➡「キーボードの設定」（P.14）

Windowsの終わりかた

1 プログラム マネージャの［アイコン］メニューを左クリックし、表示される機能の一覧から［Windowsの終了］を左クリックします。

終了を確認するウィンドウが表示されます。

2 ［OK］ボタンを左クリックします。

Windowsが終了して、TownsMENUに戻ります。

これで、Windowsの始めかた、終わりかたがわかりましたね。
なお、Windowsの使いかたを説明したマニュアルは、別売となっております。必要な方は、「付録3．Windows 3.1別売マニュアルのご案内」（P.14）をご覧ください。
Windowsのアプリケーションソフトをインストールする場合や、MS-DOSで設定を行う場合は、TownsMENU画面の「お知らせ」アイテムの中をよくお読みください。

注意

- 添付の『Microsoft® Windows™ Version3.1 お使いになる前に』に記述されている、使い始める際のセットアップ、およびインストールの操作は、行う必要はありません。
- FM TOWNSのメモリを16MB以上に増設した方で、Townsシステムソフトウェアと Windowsの両方でRAMディスクを使うときは、必ずMS-DOSを起動して、SETUP2コマンドでRAMディスクを設定してください。

OASYS/Winを始めよう

（FMTOWNSⅡ Freshをお使いの方へ）

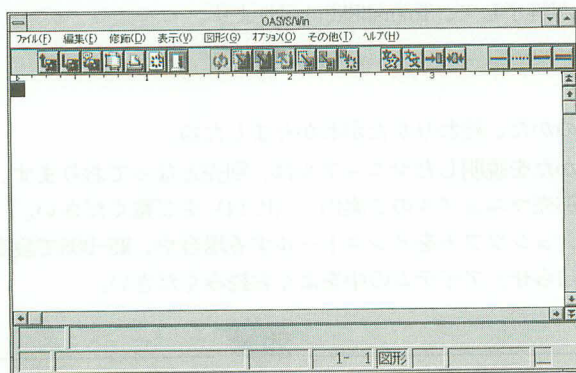
OASYS/Winの始めかたと終わりかたについて説明します。

OASYS/Winの始めかた

1. FMＴＯＷＮＳの電源を入れ、TownsMENUを表示します。

2. Windowsを起動します。
   ➡「Windowsの始めかた」（P. 7）

3. マウスカーソルを「OASYS」ウィンドウの「OASYS」アイコンに合わせ、TOWNSマウスの左ボタンを素早く２回押します（ダブルクリックします）。

OASYS/Winのプロフィール画面が表示され、しばらくすると次のようなウィンドウが表示されます。これをOASYS/Winの「文書作成画面」といいます。この画面で文書を作成することができます。

アドバイス

・「OASYS」ウィンドウがアクティブになっていないときは、左クリックしてアクティブにしてからダブルクリックしてください。

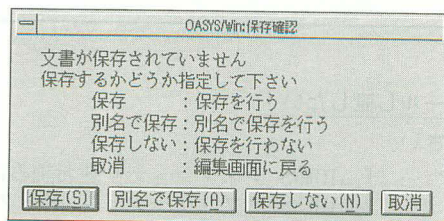
OASYS/Winの終わりかた

1 「文書作成画面」の［ファイル］メニューを左クリックし、表示される機能の一覧から［終了］を左クリックします。

ファイル(F)	
新規(N)...	CTRL+PF17
オープン(O)...	SHIFT+PF17
拡張オープン(E)...	CTRL+2
保存(S)	SHIFT+PF18
別名で保存(A)...	CTRL+SHIFT+PF18
書式設定(F)...	CTRL+PF1
印刷(P)...	PF16
保存文書印刷(R)...	CTRL+PF16
補助(T)...	
初期化(I)	CTRL+SHIFT+PF17
終了(X)...	PAUSE

OASYS/Winが終了して、Windowsの元の画面に戻ります。

アドバイス

・文書を作成したときは、次のような終了を確認するウィンドウが表示されます。詳しくは、OASYS/Winのマニュアルを参照してください。

2 Windowsを終了します。

➡「Windowsの終わりかた」（P. 9）

これで、OASYS/Winの始めかた、終わりかたがわかりましたね。
OASYS/Winでは、紙マニュアルを開くことなしに、画面上でソフトウェアを操作しながら使いかたを知ることができる、オンラインマニュアルを用意してします。

・オンラインチュートリアル（操作練習編／機能紹介編）
・オンラインリファレンス
・オンラインヘルプ

これらの使いかたについては、『OASYS/Win V2.0 CD-ROM版　ユーザーズガイド』をご覧ください。

付　録

1. こんなときは

●ソフトウェアの画面が表示されない！

⇒添付の『修理サービス網一覧』をご覧いただき、最寄りのサービスセンターまでお問い合わせください。

●内蔵ハードディスクを使いたい！

⇒内蔵ハードディスクは、あらかじめドライブDとドライブE（合計で128MB、FM TOWNSⅡ Freshの場合は154MB）のみ設定しています。これ以外の領域を使用するには、TownsMENUの区画設定で区画を追加し、ドライブ構成でドライブを追加してください。
区画設定とドライブ構成については、『FM ＴＯＷＮＳ　TownsMENU ディクショナリ』をご覧ください。

注意

内蔵ハードディスク（ユニット０番）に設定されている区画１、２の容量は、変更しないでください。インストールされている内容が消去されてしまいます。

●ソフトウェアを自分でインストールし直したい！

⇒次のマニュアルをご覧ください。

Townsシステムソフトウェア …『FM TOWNS ディクショナリをお読みになる前に』
『FM TOWNS アプリケーション ディクショナリ』または
『FM TOWNS TownsMENU ディクショナリ』

Windows … 『Microsoft® Windows™ Version3.1 お使いになる前に』
OASYS/Win … 『OASYS/Win V2.0 CD-ROM版　ユーザーズガイド』
MS-DOS … 『日本語MS-DOS® V6.2 セットアップガイド』

注意

ご自分でインストールした場合、FM ＴＯＷＮＳを使い始めた直後の状態には戻りません。

●キーボードから正しい文字が入力できない！

⇒Windowsを使っていて、キーボードから正しい文字が入力できないときは、キーボードの設定を確認してください。

➡「キーボードの設定」（P.14）

2. システムの設定について

■区画設定とドライブ構成

内蔵ハードディスクの区画設定とドライブ構成は、以下のとおりです。

区画	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ	ｻｲｽﾞ	内　　容
1	D	64MB	Townsｼｽﾃﾑｿﾌﾄｳｪｱ V2.1
2	E	64MB (90MB)	日本語MS-DOS®V6.2（基本機能） Microsoft® Windows™ Version3.1 OASYS/Win V2.0（FM TOWNSⅡ Freshのみ）

■システムの設定

主な設定内容と、変更する際の機能名、参照するマニュアルについてまとめます。

（　）内は初期設定を示します。変更、または設定する必要がある場合は、参照マニュアルの対応する機能のところをご覧ください。

●Townsシステムソフトウェアの設定

設定内容	機能名	参照マニュアル
プリンタ	［設定］メニューの［プリンタ設定］	『TownsMENU ディクショナリ』
モデム、通信回線	［設定］メニューの［通信回線設定］	
プリンタ機種（富士通48ﾄﾞｯﾄ熱転写）	［システム設定］アイテム	『アプリケーション ディクショナリ』
ディスプレイ、解像度		
文字フォント		

●Windowsの設定

設定内容	機能名	参照マニュアル
キーボード（JISキーボード）	Windowsセットアップ	『お使いになる前に』『機能ガイド』（別売）
ディスプレイ（640×480ﾄﾞｯﾄ、256色）		
マウス（標準）		
ネットワーク（設定なし）		
プリンタ（接続なし）	コントロールパネルの「プリンタ」	『機能ガイド』（別売）
日本語入力ソフトウェア（ＯＡＫ３）	コントロールパネルの「日本語入力システム」	

●キーボードの設定

キーボードを設定するときは、次の手順に従って操作してください。

① Windowsを起動します。
② [メイン] グループの [Windowsセットアップ] アイコンをダブルクリックします。
　[Windowsセットアップ] ダイアログ ボックスが表示されます。
③ [設定] メニューの [基本ハードウェアの変更] コマンドを選択します。
　[基本ハードウェアの変更] ダイアログ ボックスが表示されます。
④ [キーボード] ドロップダウン リスト ボックスの中から、使用するキーボードを選択します。
⑤ [OK] ボタンを選択します。
　[基本ハードウェアの変更] ダイアログ ボックスが表示されます。
⑥ [現在のものを使用] ボタンを選択します。
　[Windowsセットアップの終了] ダイアログ ボックスが表示されます。
⑦ 変更内容を有効にするため、[Windowsを再起動] ボタンを選択します。
　Windowsが再起動され、キーボードの設定が有効になります。

3．Windows V3.1別売マニュアルのご案内

■Windows V3.1用の別売マニュアルのご紹介

『今日から使えるWindows』… Windowsの入門書です。Windowsのライトやペイントブラシなどの操作を通して、Windowsの操作方法をステップ バイ ステップで、わかりやすく説明しています。

『日本語入力ガイド』………… Windowsに標準で添付されている日本語入力ソフトウェア「ＭＳ　ＩＭＥ」の使いかたを説明してます。

『機能ガイド』………………… Windowsの中心となるプログラム マネージャやファイルマネージャのほか、コントロールパネルやアクセサリなど、Windowsの機能の使いかたを辞書的に説明したマニュアルです。

■価　格：５，１５０円（税込み）

■お申し込み方法

⑴ 同梱の別売マニュアル料金振込用紙に必要事項をご記入の上、料金をお近くの郵便局または第一勧業銀行にお振り込みください。受付窓口より、郵便振替払込金受領証と郵便振替払込受付証明書（裏面が「別売マニュアル申込用紙」）が戻ってきます。
郵便振替払込金受領証は、お客様の控えとなりますので、大切に保管しておいてください。

注意１）郵便振替払込受付証明書の表に印が押されていることをお確かめください。
注意２）料金を振り込まれる方と別売マニュアルを受け取る方が異なる場合、必ず払込通知票の裏の通信欄に受け取る方のご住所、ご氏名、電話番号を明記してください。

⑵ 入金後お手数ですが、別売マニュアル申込用紙（表面が郵便振替払込受付証明書）に必要事項をご記入の上、必ず下記窓口まで封筒でご郵送ください。なお、封筒と切手はお客様でご用意をお願い致します。

〒２０６　東京都稲城市大丸１４０５
富士通株式会社　ソフトウェアセンター
「別売マニュアル」係宛
☎(0423)78-3695 （土，日，祝日を除く9:00～17:00)

4．インストールモデルの復旧について

FMＴＯＷＮＳⅡモデルMX/MA/MF、FMＴＯＷＮＳⅡFresh/Fresh・TVのインストールモデルを出荷状態に戻すための復旧作業の手順を説明します。
復旧には、次のものが必要になります。

・インストールモデル復旧ディスク（フロッピィディスク１枚）
・インストールモデルに添付の全てのソフトウェア、マニュアル

注意

復旧作業を行うと、インストールモデルの内蔵ハードディスクに格納されているデータは、初期化されます。大切なデータは、復旧作業を行う前に、フロッピィディスクなどに保存してください。

ここでは、インストールの手順を簡単に説明します。実際の作業のしかたについては、インストールモデルに添付のマニュアルを参照してください。
次の手順にしたがって、復旧作業を行ってください。

1．Townsシステムソフトウェアをインストールする

アドバイス

・［設定］メニューについては、『FMＴＯＷＮＳ TownsMENUディクショナリ』を参照してください。
・HDインストールについては、『FMＴＯＷＮＳ　スタートガイド』の「応用編　第４章　ハードディスクを活用しよう」を参照してください。

① FMＴＯＷＮＳの電源を入れ、Townsシステムソフトウェア V2.1L31のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、TownsMENU画面を表示します。
② TownsMENUの［設定］メニューを使って、「起動ドライブ」、「ドライブ構成」、「区画設定」の設定内容が以下のようになっているか確認します。設定が異なっている場合には再設定し、FMＴＯＷＮＳを一度リセットしてから作業を続けてください。

「起動ドライブ」　：　フロッピィディスクユニット　０番
「ドライブ構成」
　・ドライブ割り付け
　　ドライブＡ　：　フロッピィディスクユニット　０番
　　ドライブＢ　：　フロッピィディスクユニット　１番
　　ドライブＤ　：　ハードディスクユニット　０番
　　ドライブＥ　：　ハードディスクユニット　０番

・TownsOSのRAMディスクを使用　：　しない
・シングルドライブモード　：　解除

「区画設定」（ハードディスクユニット　0番）

区画番号	区画名	OS種別	起動	容量
1	V2.1L31 SYSTEM	MS-DOS[D:]	■	64.0
2	MSDOS62/WIN31	MS-DOS[E:]	□	64.0（ﾓﾃﾞﾙMX/MA/MF） 90.0（Fresh/Fresh･TV）

③ TownsMENUの［ツール］を開いて、［HDインストール］を実行します。

・インストールするOSとして、「TownsOS V2.1 L31」を選びます。
※TownsOSから、Microsoft Windows Version3.1はインストールしないでください。
設定内容が出荷時の状態から変わってしまいます。
・モード選択では、「新規インストール」を選びます。
・インストール先のドライブは、「既存ドライブ」の「ドライブD」を指定します。
・インストールのモードは、「コンソールモード」を指定します。
・「ハードディスクインストール」のウィンドウで、以下の項目を選択状態（■）にします。

1）　ＴｏｗｎｓＧＥＡＲ
2）　ポストカード
3）　ポストカード郵便番号辞書
4）　ＴｏｗｎｓＳｔａｆｆ
5）　ＴｏｗｎｓＴＡＬＫ
6）　ツール
7）　エンターテイメント
8）　設定
9）　オンラインヘルプ
10）　明朝体　２４ドット
11）　教科書体　２４ドット
12）　まるもじ　２４ドット
13）　ゴシック体　２４ドット

・「ハードディスク運用の設定」のウィンドウで、以下の項目を選択状態（■）にします。
※他の項目については、変更しないでください。

1）　ＩＣメモリカード　：　使用する
2）　フルカラーカード　：　使用する
3）　プリンタ機種　：　富士通48ドット熱転写

2．MS-DOS® V6.2、Windows 3.1をインストールする

アドバイス

・インストールの際には、以下のマニュアルを参照してください。

『Microsoft® Windows™ お使いになる前に』

「第２章　Ｗｉｎｄｏｗｓシステムの作成」

『日本語MS-DOS® V6.2 セットアップガイド』

「第１章　インストールの概要」

「第２章　ＭＳ－ＤＯＳをインストールしよう」

① Windows 3.1のセットアップディスクをドライブＡに、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、FMＴＯＷＮＳの電源を入れ直します。

② 画面のメッセージに従って、Windowsセットアップを行います。

・セットアップ種別に、「日本語MS-DOSとMicrosoft® Windows™ Version 3.1」を選択します。

・「既に存在しているドライブを利用する」を選び、MS-DOSとWindowsのインストール先に「ドライブＥ」を選びます。

・組み込み先、組み込み方法は、次を設定してください。

MS-DOSの組み込み先	：E:¥DOS
Windows3.1のセットアップディレクトリ	：E:¥WINDOWS
Windows の組み込み方法	：高速セットアップ

注意

MS-DOSの組み込み先は、「D:¥DOS」に自動設定されますので、必ず、「E:¥DOS」に変更してください。

・Windowsセットアップが終了したら、「再起動」を選択します。

3．MS-DOS® V6.2のWindowsユーティリティを組み込む

２．の作業が終わったら、MS-DOSに添付されているWindowsユーティリティを組み込みます。

① MS-DOSを起動し、MS-DOSのディスク１をドライブＡに入れて、次のように入力します。

```
A:¥SETUP
```

（※SETUP2ではありません）

② SETUP項目の設定画面で次を設定してください。

MS-DOSの組み込み	しない
Windows 用ユーティリティの組み込み	する
Windowsディレクトリ	E:¥WINDOWS

4．ディスプレイ、日本語入力システムを追加する

インストールモデルでは、あらかじめディスプレイ、日本語入力システムのソフトウェアが組み込まれていますので、この操作は、以下の場合のみ行ってください。

- 日本入力システムMS IMEを使用する場合
- FMＴＯＷＮＳⅡFresh/Fresh•TV、FMＴＯＷＮＳⅡモデルMFをお使いの方で、16色、256色のディスプレイで16ドットフォントをご使用になる場合
- FMＴＯＷＮＳⅡモデルMX/MAをお使いの方

※「FM TOWNS MX/MA 1677万色640x480」、「FM TOWNS MX/MA 256色 1024x768」のディスプレイを組み込むことをお勧めします。

① MS-DOSを起動し、次のように入力します。

```
E:
CD ¥WINDOWS
```

② 次のように入力して、Windowsセットアップを起動します。

```
WINSETUP
```

③ 表示されるシステム情報（利用環境）の画面から、ディスプレイ、日本語入力システムを選択してリターンキーを押し、画面の指示に従ってソフトウェアを追加します。

④ ②～③の手順を繰り返して、以下の追加ディスプレイを組み込みます。

機種	ディスプレイ
FMＴＯＷＮＳⅡ ﾓﾃﾞﾙ MX/MA	FM TOWNS MA/MX 1677万色 640x480 12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM TOWNS MA/MX 256 色 1024x768 16, 20, 24 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM TOWNS MA/MX 256 色 640x480 12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM TOWNS 16色 640x480 12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ
FMＴＯＷＮＳⅡ Fresh/Fresh•TV ﾓﾃﾞﾙMF	FM TOWNS 256 色 640x480 12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM TOWNS 16 色 640x480 12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ

⑤ 最後に、②〜③の手順を行い、ディスプレイ、日本語入力システムを以下のような出荷時の設定に戻します。

ディスプレイ：	FM TOWNS 256色 640×480 12ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ
マウス：	FM TOWNS本体接続マウス
キーボード：	ＪＩＳキーボード
ネットワーク：	ネットワークがインストールされていません
日本語入力システム：	WINOAK3
変更完了：	上記のシステムを設定します。

5．Windowsの起動を確認する

ここまでの作業が終わったら、MS-DOSの画面から次のように入力し、Windowsが起動するか確認します。

```
WIN
```

確認したら、Windowsを終了して、MS-DOSに戻ります。

6．OASYS/Winをインストールする（FMＴＯＷＮＳⅡFresh/Fresh･TVをお使いの方のみ）

ここでは、インストールの手順を簡単にまとめます。
実際のインストールのしかたは、OASYS/Winに添付のマニュアル『OASYS/Win V2.0 CD-ROMユーザズガイド』を参照してください。

① MS-DOSを起動し、「WIN」と入力してWindowsを起動します。
② CD-ROMドライブに、OASYS/WinのCD-ROMをセットします。
③ OASYS/Winのインストール用フロッピィの「INSTALL.EXE」を起動します。
④ CD-ROMドライブは、「Q」を設定します。
⑤ すべての機能をインストールします。
インストール先は、「添付資料　4．OASYS/Winの設定項目」と同じになるように指定してください。

注意

OASYS-CDViewのインストール先は、E:¥OASYSCDに自動設定されていますので、必ず、「 E:¥OASYS」に変更してください。

７．システムファイルを復旧する

１～６．までの処理が終わったら、以下の手順でインストールモデル固有のシステムファイルを復旧します。

① ドライブＥから、MS-DOS V6.2を起動します。
もし、TownsOSが起動している場合には、TownsOSのコマンドモードから、次のように入力してください。

```
REIPL E:
```

② 復旧ディスクをドライブＡにセットして、次のように入力します。

```
A:
INSTALL
```

次の画面が表示されます。

```
INSTALL.BAT を実行しますか?
[Y,N]?
```

③ ［Ｙ］キーを押して、復旧作業を開始します。
※［Ｎ］キーを押すと、復旧作業を中断して、DOSプロンプトに戻ります。
次の画面が表示されます。

```
機種を選択してください.
  FM TOWNS II モデル  MX/MA      → X
  FM TOWNS II モデル  MF         → F
  FM TOWNS II Fresh/Fresh-TV    → R
[X,F,R]?
```

④ FMＴＯＷＮＳⅡモデルMA/MXのときは［Ｘ］キーを、モデルMFのときは［Ｆ］キーを、Fresh/Fresh•TVのときは［Ｒ］キーを押してください。
次のような画面が表示されます。実際には、ご使用のモデルによって表示されるモデル名が変わります。

```
FM TOWNS II Fresh,Fresh-TVモデルのプレインストール環境の復旧を開始します
よろしいですか?
[Y,N]?
```

⑤ 復旧作業を開始しますので、［Y］キーを押します。

※［N］キーを押すと、②に戻ります。

この後は、自動的に復旧作業を行います。

復旧作業が終了したら、次のようなメッセージが表示されます。

復元が完了しました．何かキーを押すと電源を切ります．

⑥ 空白キーなどを押して、電源を切り、復旧ディスクを取り出します。

⑦ これで、復旧作業は、終わりです。

FM TOWNSの電源を入れて、Townsシステムソフトウェアが起動し、出荷状態に戻っているか確認してください。

添付資料　インストールモデル設定項目

１．ＴｏｗｎｓＭＥＮＵの設定項目

起動ドライブ	フロッピィディスクユニット０
ドライブ構成	・ドライブ割りつけ 　ドライブＡ　：　フロッピィディスクユニット０ 　ドライブＢ　：　フロッピィディスクユニット１ 　ドライブＣ　：　ＲＯＭディスク 　ドライブＤ　：　ハードディスクユニット０ 　ドライブＥ　：　ハードディスクユニット０ ・ＴｏｗｎｓＯＳのＲＡＭディスクを使用：　しない ・シングルドライブモード：解除
通信回線設定	・ボーレート　：　１２００ ・データ長　：　８ビット ・パリティ　：　なし ・ストップビット　：　２ビット ・ＸＯＮ／ＯＦＦ制御　：　する ・送信時間　：　５００ ・受信時間　：　５００ ・出力回線　：　ＲＳ－２３２Ｃ
プリンタ設定	・プリンタタイプ1)　：　熱転写 ・プリンタタイプ2)　：　４８ドット（３６０ＤＰＩ） ・プリントモード　：　標準ＡＮＫ文字 ・カットシートフィーダ：　あり ・カラーリボン　：　なし ・ピッチモード　：　設定

2．ＭＳ－ＤＯＳ®Ｖ６．２の設定項目

組み込み方法	初回	2回目（ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ 組込み）
組み込み方法	新規	しない
組み込み先	E:¥DOS	——
EMM386の組込み	組み込む	——
ALT ｷｰの代替	しない	——
Windows ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ の組み込み	しない	する　組込み先 E:¥WINDOWS
config.sys	復旧作業時に、自動的に復元されます。	
autoexec.bat	復旧作業時に、自動的に復元されます。	

3．Ｗｉｎｄｏｗｓ３．１Ｌ１１の設定項目

セットアップ種別	日本語MS-DOSとMicrosoft Windows Version3.1
組み込み方法	高速セットアップ
ｲﾝｽﾄｰﾙ先ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ	E:¥WINDOWS
キーボード	出荷時には、ＪＩＳキーボードが設定されています。 復旧後は、ご使用のキーボードに合わせて自動設定されます。
マウス	FM TOWNS本体接続ﾏｳｽ　（自動的に設定されます。）
ネットワーク	なし　（自動的に設定されます。）
ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	組み込まない

ディスプレイ ﾓﾃﾞﾙ MX/MA	FM TOWNS MA/MX 256色 640×480　12 ﾄﾞｯﾄ が出荷時の設定値
ディスプレイ Fresh/Fresh・TV ﾓﾃﾞﾙMF	FM TOWNS　256 色 640×480　12 ﾄﾞｯﾄ が出荷時の設定値
追加ディスプレイ ﾓﾃﾞﾙMX/MA	FM-TOWNS MA/MX　1677万色　640x480　12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM-TOWNS MA/MX　256 色　1024x768　16, 20, 24 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM-TOWNS MA/MX　256 色　640x480　12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM-TOWNS　16色　640x480　12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ
追加ディスプレイ Fresh/Fresh・TV ﾓﾃﾞﾙMF	FM-TOWNS　256 色　640x480　12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ FM-TOWNS　16　色　640x480　12, 16 ﾄﾞｯﾄﾌｫﾝﾄ
日本語入力システム ﾓﾃﾞﾙMX/MA/MF	WINOAK3　（再インストールすると自動的に設定されます。）
日本語入力システム Fresh/Fresh・TV	OAK/WIN　（OASYS/Win インストール後、Windows3.1のコントロールパネルの日本語入力で設定してください。）
追加日本語入力ｼｽﾃﾑ	MS IME
使用者、会社名	出荷時には、不明が設定されています。復旧後は、Windows セットアップ時に指定した名前となります。
progman.ini *.grp ﾌｧｲﾙ	E:¥WINDOWSの progman.ini、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾌｧｲﾙ、E:¥DOSのｸﾞﾙｰﾌﾟﾌｧｲﾙは、復旧ディスクを実行すると自動的に復元されます。
Fontcity	組み込まない（高速セットアップでは、組み込まれません。）
ｽﾜｯﾌﾟﾌｧｲﾙ	E ﾄﾞﾗｲﾌﾞ、一時、サイズは自動設定。 （高速セットアップすると自動的に設定されます。） （コントロールパネルのエンハンスモードで確認します。）

4．ＯＡＳＹＳ／Ｗｉｎの設定項目　（FM ＴＯＷＮＳⅡFresh/Fresh･TVのみ）

ＣＤ－ＲＯＭドライブ	Ｑを指定します。
インストールする機能	全てインストールします。
初期メニューの表示	行わない
ｲﾝｽﾄｰﾙ先	E:¥OASYS
書類の作成	行う
書類インストール先	E:¥SHORUI
フォントのインストール	すべて
フォントのインストール先	E:¥FONT
フォントの動作環境	E:¥FONT
数式のインストール先 推敲支援のインストール先 StringProのインストール先 グラフィック連携のインストール先 スクリプトのインストール先	E:¥OASYS
キーボード練習インストール先	E:¥LRNKEY
OAK/Win	E:¥WINOAKPR
CD-Viewのインストール先	E:¥OASYS
ハードディスク上の AUTOEXEC.BATの修正先ドライブ	すべて、Ｅを指定します。

FM TOWNS II

インストールモデルガイド

81HS-0210-2-0

発 行 日　1994年５月
発行責任　富士通株式会社

Printed in Japan

㋐ 9405 - 1

FUJITSU

本マニュアルは、100%リサイクル可能な用紙を使用しています。

T4988618822053

81HS-0210-2